

# 横浜ドローンアイティイー・スクール

国家認定 無人航空機操縦士(一等・二等)講習機関



## 受講生募集!

「Drone×IT」をテーマに、ドローンをビジネスで活用しよう！  
横浜駅・上大岡駅など利便性の良い駅近で、「業務用ドローン」を飛ばして、  
国家資格や認定資格を取得できるスクールです。  
国家認定 無人航空機操縦士(一等・二等)の取得コースを開講しました！



### 横浜ドローン アイティイー・スクール(YDIS) 7つの特徴

#### 1 利便性の良いスクール

講義はオンライン授業、実技は上大岡駅から徒歩5分、駅チカで通いやすい環境です。

#### 4 必要なコースを選択

国家資格や JUIDA 認定資格、ニーズに合わせたコースを選ぶことができます。

#### 7 修了後の支援も充実

仕事の情報交換や飛行練習のお誘いなど、修了生の楽しく有益なコミュニティがあります。

#### 2 パイロットの基礎を徹底\*

講義+実技で規定時間以上、納得がいくまで練習ができ、確実に飛ばせる操縦士になります。

#### 5 合宿での短期取得も可

ドローン経験のある方や時間が無い方に短期集中の合宿制も用意しています。

「企業様に合わせたコースの設定」、「水中ドローンの操縦コース」、「ドローンプログラム講習会」等、その他にもニーズに合わせたコースを各種用意しております。  
お気軽にお問い合わせください。

\*国家資格取得コース・JUIDA認定取得コースの場合

#### New topics

一般社団法人 ドローン減災士協会  
神奈川県スクールとして認定  
「ドローン減災士取得コース」を開講

#### 3 役立つ独自教材を用意\*

飛行練習用のトイドローンや副教材、試験対策も全て含まれた受講費です。

#### 6 ITを意識した講義内容

測量やセンシングでの飛行方法、データ処理等の業務アプリケーションも習得できるコースがあります。

## 横浜ドローンアイティイー・スクール

講義

横浜講習会場(横浜駅西口徒歩5分)  
オンライン受講も対応します。

実技

上大岡飛行場(上大岡駅徒歩3分)  
鎌倉ドローンフィールド(大船駅)

お申込み  
お問合せ



<https://ydis.drone-it.jp/>



045-515-2285

(受付時間 9:00-17:00)





# 横浜ドローンアイティー・スクール

- ★ 国土交通省認定 無人航空機操縦士（一等・二等）講習機関
- ★ 日本USA産業振興協議会（JUUDA）認定 ドローンスクール



コース別カリキュラム 全コース 入校金：50,000円（税別） ※ 入校料は初回入校時のみです。複数受講の場合は2コース目以降は必要ありません。

## NEW! 国家認定操縦士（一等・二等）取得コース

ドローンを業務で飛ばしている方、業務利用されている企業では必須の資格です。

- ★ 講義は座学と実技：選択するコースで講習時間は異なります。
- ★ 各コースの受講料：ご希望にあわせてお見積り致します。

「国家ライセンスの操縦士（ドローン免許）」を取得するコースで、スクールの検定修了で国家資格試験の実技免除となります。一等・二等の各基本コースに限定解除（目視外・夜間）があり、初学者と経験者（※）でも内容が異なりますので、ご希望に合わせたカリキュラムをご提案します。 ※ 経験者は受講審査があります。



## JUUDA 認定取得コース

仕事でドローンを活用したい方  
ドローンのビジネスを検討されている方

- ★ 講義（12時間）+実技（12時間）+国土交通省航空局への飛行申請
- ★ 受講料：250,000円（税別）

仕事でドローンを活用したい方に向けたコースで、日本UAS産業振興協議会（JUUDA）の「無人航空機操縦技能」と「無人航空機安全運行管理者」の認定を取得します。当校では機体購入のアドバイスや国土交通省への飛行申請等もサポートします。



## NEW! ドローン減災士取得コース

ドローン技術を防災・減災活動に活用したい方

- ★ 講義（2日間連続・10時間）
- ★ 受講料：80,000円（税別）※ 減災士認定

※ 本コースへのお申込み時、ドローンの操縦資格をお持ちでない方は、ドローン操縦技能のコースを併せて受講いただけます。防災・減災にドローンを活用したい方に、一般社団法人 ドローン減災士協会の「ドローン減災士」の資格を取得します。防災・減災に必要な知識とドローンの技術を兼ね備えた人材を育成するためのコースとなっております。



Drone Expert Organization  
for Disaster Reduction  
一般社団法人ドローン減災士協会



## 農業散布・物件投下コース

農業散布やグリーンキーピング、樹木管理などの業務に用いる方

- ★ 講義（9時間）+実技（10時間）
- ★ 受講料：200,000円（税別）

※ 本コースの受講資格は、無人航空機操縦技能の資格を有していて、当スクールで受講可と判断させていただいた方となります。新しい時代の農業スタイル「スマート農業」のあり方が模索される中、ドローンを利用した農業肥料散布にも非常に注目が集まっています。当校のアグリフライヤー講習は3日間のカリキュラムで構成され操縦訓練とドローンに関する法規が学べます。最終日の検定試験合格者には認定証が交付されます。

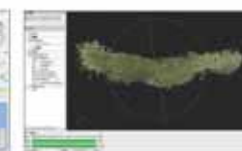


## Drone×IT 活用コース

ドローンで取得したデータを活用したい方  
ドローン・ソリューションを検討されている方

- ★ 講義時間は内容によって異なります。
- ★ 受講料：80,000円（税別）～

※ ドローン認定団体からパイロット認定を受けている方、業務利用されている方  
ドローンで取得したデータを活用するシステムは多くあります。それらの基本的な仕様を学び、ドローンを業務に活用していく方法を理解します。  
※ 詳細はお問合せください。



かながわシニア起業家  
ビジネスグランプリ 2020

奨励賞受賞!

【受賞プラン名】  
ゴルフ場コース管理でのドローン活用ソリューション

# YOKOHAMA Drone-IT School

スクール  
運営



ドローン・アイティー株式会社

〒220-0004 横浜市西区北幸1丁目11番1号水信ビル7階 / Tel: 045-515-2285



<https://www.drone-it.jp/>



# DRONE 減災士

ドローンを使った  
防災・減災の  
エキスパート

神奈川県認定校：横浜ドローンアイティースクール（2025年3月開校）

ドローンが切り拓く  
防災・減災の未来



近年、日本では地震や大雨、火山噴火などの自然災害が多く発生しています。いまや、自然災害は「めったに起きないもの」ではなく、「頻繁に発生してそのたびに命を脅かすもの」「起きることを前提に対策をとるべきもの」という意識を持つべきです。そこで、従来から各地で取り組まれている防災に加えて、災害による被害をできるだけ小さくする取り組みとして減災が求められています。そして、減災のためにドローン技術を活用して、避難訓練、防災訓練、災害対応訓練時および被災地での、避難支援、情報伝達・広報、捜索活動、被災状況調査、家屋被害等調査、物資輸送、孤立集落支援、ドローン測量などを担う人材がドローン減災士です。今後、多くの場面で必要とされるであろう、ドローンを使った防災・減災のエキスパートです。



## ドローン減災士協会 (DEO) について

当協会は、ドローンを活用して減災に取り組むために災害の知識とドローンの知識を兼ね備えたドローン減災士を育成し、ドローンの知識と技術を兼ね備えた資格を認定することで災害時における支援活動に取り組むドローン減災士の支援を通じて、安全安心な社会づくりを目指します。



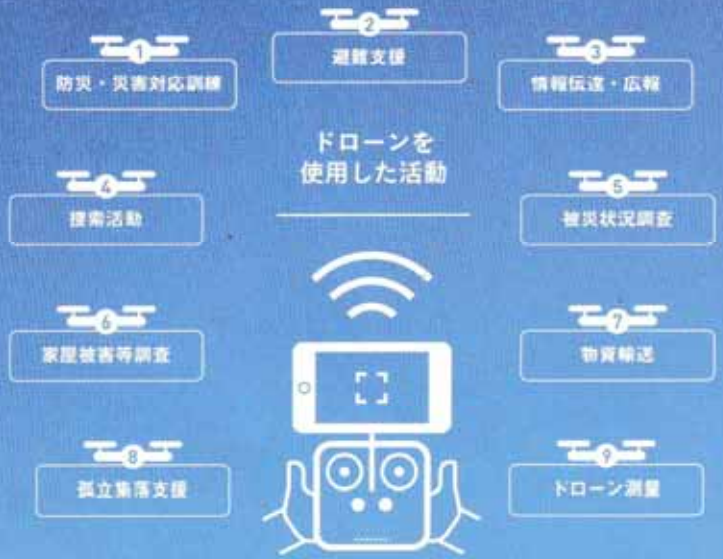
Drone Expert Organization  
for Disaster Reduction  
一般社団法人ドローン減災士協会

# DEOの活動

ドローンを活用した防災・減災活動を行う  
ドローン減災士の育成とサポートをはじめ、  
災害時における支援活動など、  
さまざまな活動に取り組んでいます。

## 具体的な活動

- ドローン減災士認定講習会の開催と認定テストの実施
- ドローン減災士の技術維持・向上のための研修・サポート
- ドローンスクールへの教育プログラム提供・コンサルティング
- ドローン・減災をテーマにした研修事業・講演会等
- 地域防災計画・災害対応計画等策定への参画
- 防災・災害対応訓練などへの参画
- 小中学校等でのドローンを使った教育・防災教育への参画
- 各種イベント、展示会などへの参画
- 各種共同研究への参画



## 会員の種類と会費

各会費については別途費用がかかります。ご確認ください。

<b>正会員</b>	入会金 個人10,000円 法人50,000円 年会費 個人 5,000円 法人20,000円
<b>賛助会員</b>	賛助金 1口50,000円
<b>学生会員</b>	入会金 なし 年会費 年会費3,000円

## ドローン減災士の資格取得

講習会は5日間コースと2日間コースがあります。5日間コースでは、本協会認定資格「ドローン減災士」と併せて、国家資格である「二等無人航空機操縦士」を取得できます。「一等無人航空機操縦士」に関しては、別途費用・日数がかかります。受講生の経験によって受講できるカリキュラムが異なりますので、各スクールにお問い合わせください。2日間コースでは、すでにフライト基礎資格を持っている方が「ドローン減災士」を取得できます。いずれもカリキュラムのなかで資格試験を行い、合格者を資格認定いたします

受講料 高校生・大学生などへの各種割引制度があります。

5日間コース	オープン価格 【各スクールにお問合せ下さい】	2日間コース	¥88,000 [税込] 【技能(ドローン)は別途設定】
--------	---------------------------	--------	---------------------------------



2日間コース カリキュラム	学科(減災)	学科(ドローン減災)	学科(ドローン)	テスト・補講
フライト基礎資格取得者	01 減災行動論(自助・共助) 02 減災基礎論 03 災害通報論(時間経過での課題)	01 ドローン減災士入門 02 ドローンの減災活用 03 ドローンの災害時活用	01 ドローン基礎I(法律) 02 ドローン基礎II(フライト手順) 03 ドローン基礎III(気象・安全)	ドローン減災士学科テスト(1)



# 横浜ドローンアイティー・スクール

- ★ 国土交通省認定 無人航空機操縦士(一等・二等)講習機関
- ★ 日本USA産業振興協議会(JUIDA)認定 ドローンスクール



スクール  
運営



## ドローン・アイティー株式会社

〒220-0004 横浜市西区北幸1丁目11番1号水信ビル7階 / Tel: 045-515-2285



<https://www.drone-it.jp>



# 地域の災害対策は今のままで大丈夫ですか？



今までの多くの被災地での問題はリアルタイムの状況がわからない…

その問題を解決するために

**ドローン + 災害情報収集クラウド** を導入しませんか？

ドローンやスマホを用いた撮影から、被害状況や被害者の有無、安全なルートをリアルタイムで確認。その収集した情報を共有できる「災害情報収集クラウド」を使って、災害対策本部・災害現場・防災関係機関がリアルタイムで情報共有します。災害復旧対策を立案する上でのプロセスを迅速で正確に解決する防災支援ツールとなります。

導入するには

Method 1

**災害時にドローンを操縦できる資格者の育成**

災害についての幅広い知識、防災・減災活動に必要な知識とドローンの専門的な知識や操縦の技術を学ぶ『ドローン減災士』や『ドローン防災スペシャリスト』の資格者の育成。

+

Method 2

**災害情報収集クラウド「WIRE」の活用**

迅速な情報収集・共有を行うための支援ツール、災害情報収集クラウドで、災害情報をスマホやドローンで収集、発生した災害の管理・共有ができるクラウドサービス。

**ドローン・アイティナーならこの2つを一緒にご提供できるサービスがあります。**

## 災害時のイメージ

### 災害発生



「WIRE」に  
対応状況の集計・精査  
報告書類の出力

現地からの情報を  
「WIRE」に入力し  
一元管理

現地への  
人員派遣

現地情報を  
リアルタイム収集

Method  
2

### 「WIRE」を利用した 災害対策本部での活用

管理画面でリアルタイムで状況の確認・把握

Method  
1

近づけない場所は  
上空から  
ドローン資格者が  
撮影



追加報告・  
対応状況の収集

現地情報への  
的確な指示

「WIRE」に  
現地情報の集計・精査

地上からは  
スマホで撮影



## ドローン・アイティのサービス

### Service 1 災害時にドローンを操縦できる資格者の育成

行政や民間の災害従事者に対して、災害時にドローンを飛行させる事ができる認定資格になります。コースの内容、受講料など詳細は、下記のHPやお問合せよりお願いします。

#### ドローン減災士 (一社)ドローン減災士協会認定 神奈川県スクール

災害に関する知識とドローンの操作技術を兼ね備え、減災のためにドローン技術を活用する資格です。

#### ドローン防災スペシャリスト (一社)日本UAS産業振興協議会認定スクール

災害時にドローンを安全かつ効果的に活用し、自治体などの防災関係機関とドローン事業者間の運用調整を担う資格です。

### Service 2 災害情報収集クラウド「WIRE」の販売

災害情報のリアルタイム共有を可能にし、災害対策本部・災害現場・防災関係機関がリアルタイムで情報共有でき、災害復旧対策を立案する上での検討・意思決定のために欠かせない防災支援ツールです。情報の混乱に陥ることなく、情報収集から整理に至るまでのプロセスを迅速で正確に解決します。

災害時以外の通常業務では工事の進捗確認や点検報告などアイデア次第でいろいろな活用ができます。

その他、ドローン・アイティでは各種ドローンと災害向けの大型バッテリー、通信を確保するアダプターなどドローン関連アクセサリも販売しております。

上記の他にもドローンを利用した地域防災活動への取り組みをしております。



お問合せ

## ドローン・アイティ株式会社

Tel : 045-515-2285 (代表番号)



ドローンのことは  
防災のこと以外も  
お任せください!



## 横浜ドローンアイティ・スクール

国土交通省認定 無人航空機操縦士(一等・二等)講習機関  
日本UAS産業振興協議会(JUIDA)認定 ドローンスクール

